



info! ながさき

Information of Nagasaki Prefectural Education Center 発行日 平成22年4月16日(金)

新たな一歩

長崎県教育センター所長 米倉 源藏

卒業生を送り出して少し寂しくなっていた校舎に、新入生の明るい声が響き、再び活気が戻ってくる。教師にとっても、4月はまさに心ときめく季節です。私は、この4月に当センターに着任し新たな一歩を踏み出しましたが、各学校で繰り広げられている新学期の様子に思いを馳せながら、学校現場を力強く支援するために全力を注ぐ決意を固めたところです。

さて、ご存知のとおり、今年3月、60年の歴史を持つ「教育ながさき」が廃刊となりました。そのため、教職員の皆様に教育センターの情報を提供する新たな手段が必要であると考え、この「info!ながさき」を創刊いたします。これは、教育センターにとって小さくとも新たな一歩です。



本紙が発信する情報やメッセージが、子どもたちの学びの改善に少しでも役立つことができれば、私どもにとってこの上ない喜びです。教育センターが心ときめかせて送り出す「info!ながさき」を、どうか末永くご愛読いただきますようお願いいたします。

目次

所長あいさつ	1
企画課から	1
義務教育研修課から	2
高校教育研修課から	2
特別支援教育研修課から	3
教育相談室から	3
「玖島の杜」のご案内	4

企画課 ～平成22年度 教育センター事業計画～

平成22年度の教育センターは、以下の四つの機能を活性化させ、学校と先生方を支援していきます。

- ◎ 教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究
- ◎ 教育関係職員の研修
- ◎ 教育相談
- ◎ 教育に関する資料収集及び活用

本年度、新たな方向性で取り組む二つの事業について、お知らせします。

●参加しやすく、実施内容がよく見え、満足していただける研修講座を目指します

① 学校の状況に配慮して集合講座の期日を設定しています。夏季休業期間中には多くの希望研修を設定しました。また、講座のサブタイトルを提示して、講座内容を分かりやすくしています。

→ くわしくは、本冊子の「講座一覧」をご覧ください。

② 出前講座は、昨年度と同様、学校等のニーズに最大限こたえる方向で運営します。出前講座を希望される

場合は、企画課 (Tel. 0957-53-1186) へご相談ください。

●新たな情報を発信していきます

① 学校支援サイト「玖島の杜」 (<http://www2.edu-c.perf.nagasaki.jp/kyouka/>) で、教育活動に役立つ資料の発信を行います。

→ くわしくは、page 4の「『玖島の杜』のご案内」をご覧ください。

② 教育センターのシンクタンク機能をいかして各種情報を分析し、その成果を発信します。

ハイライト

- ◆ 60年間ご愛読いただいた「教育ながさき」に代わり、「info!ながさき」として教育に関する情報を皆様のお手元に直接お届けいたします。
- ◆ 平成22年度長崎県教育センター研修講座一覧を掲載しています。是非、研修計画をたてる参考にしてください。
- ◆ 教育センター各課からお知らせがあります。
- ◆ 学校支援サイト「玖島の杜」をご活用ください。

義務教育研修課 ～教室に届く研修講座を目指して～

義務教育研修課では、県下各幼・小・中学校の隅々の教室に届き、日々の授業に具体的に生きる研修講座を目指して、研修講座の内容、運営方法や研修場所等について工夫改善を加えています。今年度実施予定の研修講座及び出前講座等の内容についてお知らせします。

現場の先生方を支援できるよう、様々な講座を開設し、今年度も多くの先生方の受講をお待ちしております。

● 集合研修講座：センターでの研修

- ✿ 新学習指導要領の完全実施を目前にし、新学習指導要領に対応した具体的な授業づくりを中心に、その理論と実践の両面を公開授業や演習を通じて学べる研修講座にします。
- ✿ 電子黒板の活用等、これからのICT機器を効果的に使った授業の在り方について学べる研修講座にします。
- ✿ 日々の教育実践の中での悩みや課題に対して、研究協議などを通して具体的に伝えていく研修講座にします。

● 出前講座：学校現場のニーズに応じた研修

学校や教育研究会教科部会などの要請に応じて、「教えて考えさせる授業」を含めた教科指導、小学校複式学習指導法、中学校免外担当者の悩み等に応えられる

ように各校種の担当指導主事が直接学校に出向き届ける研修講座です。今年度も県下各地からの多くの要請に全力で応えてまいります。

● 公開講座：喫緊の教育課題に応える各種セミナー研修 ステップアップセミナー

高い識見を有する講師を招聘しての講演を提供します。今年度は、下記の期日及び内容で実施する予定です。詳細については、後日、各学校へ文書でお知らせします。



昨年度の公開講座の様子

期日 平成22年8月2日(月) 午後
 演題 「モンスターペアレント」論を超えて
 ～向き合う気持ちと共同性～ (仮題)
 講師 大阪大学大学院教育学研究科
 小野田正利 教授
 会場 大村市民会館

高校教育研修課 ～教科指導力の向上を目指した継続的な研修の構築～

高校教育研修課では、「教科指導力の向上を目指した継続的な研修の構築」を目指して、高等学校関係の研修内容を次のように計画しましたので、お知らせします。

● 教科指導力の向上について

教師になって最初の5年間は、教科指導法の基礎基本を体得する、特に大切な時期です。そこで、初任研は「授業づくり」、3年目は「評価」、4年目は「模擬授業」、5年目は「目標設定」と、各教職経験にふさわしいテーマを掲げて研修を行います。

● その他の研修について

高校学級経営研修講座(8月5日、6日)

学級担任としての力をもっとつけたいと考える方を対象に、現役の先生の実践発表や学級経営の課題について研究協議を行います。また、個人面談を行う上での留意点に関する講義や演習も行います。

高校教科指導リーダー育成研修講座 (5月、6月、11月)

教科指導を「同僚性の構築」という視点から捉え直し、協働して取り組む方法を探ります。また、学校に還元できる実践的な研修を行います。

研修名	時期	内容
初任者	1.26～28	研究協議：学習指導上の諸問題について 講義・演習：「授業づくり」について
2年目	適宜	校内での研究授業及び授業研究(年2回)
3年目	10.18～19	講義・演習：「評価」に関して 研究協議：自作の考査問題を使って
	適宜	校内での研究授業及び授業研究(年2回)
4年目	6.24～25	講義・演習：教授法に関して 研究協議：これまでの3年間の振り返り 演習：指導略案作成、「模擬授業」の実施
5年目	7.1～2	研究協議：授業ビデオに基づく授業研究教科指導の課題の発見及び、今後の「目標設定」

この他にも、教科や領域等に関する講座をたくさん用意しています。ブラッシュアップする絶好の機会ですので、積極的に受講してください。



指導案を作成中 H21 4年目研より

特別支援教育研修課 ～今年度の重点的なお知らせ事項～

特別支援教育研修課では、特別支援教育に関する研修の実施、教育相談、特別支援教育に関する調査研究、資料・図書収集等の業務を行っています。

● 新規講座及び改善を図った研修講座について

新規講座「特別支援学校校内研究の推進研修講座」

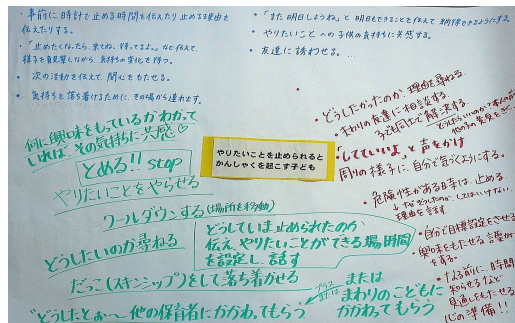
特別支援学校において、校内研究を推進するうえで中心的役割を担っている先生方（研究主任、研究部員等）をサポートする新規講座を立ち上げます。受講対象者は、特別支援学校「校内研究担当者」（研究主任又は研究部員）です。基本的には分教室を含めて各特別支援学校から1名は必ず受講していただきますが、各校複数名受講を希望される場合は、ご相談に応じます。期日は、前期が5月21日（金）、後期が1月14日（金）です。

「特別支援教育担当者研修講座」の講座名、受講対象者及び開催場所の変更

本年度は上記の斜字下線部3点を変更しています。新任以外の特別支援学級担任、通級指導教室担当の先生方も希望があれば受講できるようになりました。詳細は講座実施要項でご確認ください。

● 特別支援教育スキルアップ研修会

今年度も県内7会場を実施します。昨年度の内容に加え、新たな内容を盛り込む予定ですが、できるだけ本研修会に参加したことのない多くの先生方の受講をお願いします。



スキルアップ研修会研究協議成果物

● イン트라ネットによる情報の共有

今年度から小学校、中学校、高等学校と長崎県教育センター、長崎県立子ども医療福祉センター、長崎県発達障害者支援センター（しおさい）、県内の特別支援学校をネットワーク（イントラネット）で結ぶ取組を順次行っていきます。詳しくは巡回支援（訪問支援）の際に、保護者様及び学校に対して詳しく説明させていただきます。

教育相談室 ～教育相談事業のご紹介～

教育相談室では、不登校やいじめ、集団不適應等の「教育」に関わる悩み相談業務を中心に行っております。業務内容の柱は次の5本です。

● 電話による教育相談

教育相談室では、子どもの教育に関する悩み相談を親子ホットライン（電話0120-72-5311）で行っています。一人では見つからない解決への糸口を、センター所員と一緒に考えていきます。対象は本人およびその保護者・教職員等です。

● 来所による教育相談

教育相談室の教育相談員が相談を行います。こちらは随時受け付けております。

また、臨床心理士への相談もできますので、より専門的なカウンセリングをご希望の方はフリーダイヤル（0120-72-5311）までお問い合わせください。

● 母親（父親）広場

不登校の児童生徒をもつ保護者を対象にグループ・カウンセリングを行っています。同じ悩みをもつ保護者同士が語り合うことで、心の負担の軽減を図ります。開催日が決まっておりますので、詳細につきましては一度お

電話（フリーダイヤル 0120-72-5311）でお尋ねください。

● 適応指導教室（ふれあい広場）

不登校の児童生徒の学校復帰を目指した支援を行っています。子どもたちの「心の居場所」であり、「もう一つの学校」としての役割を担っています。

対象は、小学生、中学生、高校生です。県内で高校生が通級できる場所は当センターのみです。教育センター所員、適応指導教室指導員（臨床心理士）が指導にあたっています。

● 巡回教育相談

公的相談機関が近くにない地区において、年に2回、7会場（島原、西海、平戸、五島上五島、壱岐、対馬）にセンター所員が出向いて相談を実施しています。対象は、小学生と中学生です。



プレイルームの様子

カリキュラムセンターをご利用ください

長崎県教育センター本館3階がカリキュラムセンターです。



N707

新着の雑誌・図書、長崎県内の教育資料、研修講座に関する図書資料など、手にとっていただきたい資料を展示しています。



E707

長年にわたって集めた重要な教育資料を保管した資料室です。



T707

教科書・学習指導要領や大学等が発行している研究紀要などを展示している教科書センターです。

宿泊棟のご案内



宿泊棟を利用することで余裕を持って研修講座に参加できます。

宿泊費は「無料」です。食事は、

朝食 400円

夕食 800円

(昼食 500円)



になります。洗面具、寝間着、日用品はご持参ください。

<宿泊の日程>

朝食 7:30 ~ 8:30

昼食 12:15 ~ 13:00

入浴 17:00 ~ 22:00

夕食 17:00 ~ 19:00

門限 23:00



学校支援サイト「玖島の杜」のご案内

長崎県内の教職員を応援する学校支援サイト「玖島の杜」が3月1日にオープンしました。各教科の部屋には、役立つ情報が満載です。是非ご利用ください。

見やすいインターフェース!!

- ・NetCommonsを利用した見やすい画面構成
- ・各教科や教育内容に分けて整理

授業づくりのヒントが充実!!

- ・指導案
- ・教材、教具
- ・授業づくりに役立つサイトの情報
- ・文部科学省からの情報
- ・国立教育政策研究所からの情報
- ・各種会議の情報提供

研修講座に関する情報が充実!!

- ・研修講座のPR
- ・研修講座の実施報告



<http://www2.edu-c.pref.nagasaki.jp/kyouka/>
(センターホームページからもご覧いただけます)

長崎県教育センター

センター通信 第1号

〒856-0834

長崎県大村市玖島1丁目24-2

総務課

電話 : 0957 (53) 1131

FAX : 0957 (54) 0578

企画課

電話 : 0957 (53) 1186

FAX : 0957 (53) 1190

義務教育研修課

電話 : 0957 (53) 1132

FAX : 0957 (54) 6496

高校教育研修課

電話 : 0957 (54) 6341

FAX : 0957 (54) 6496

特別支援教育研修課

電話 : 0957 (53) 1130

FAX : 0957 (52) 9242

教育相談室

電話 : 0957 (52) 9241

FAX : 0957 (52) 9242

ホームページもご覧ください。
<http://www.edu-c.pref.nagasaki.jp>

子どもたちのよりよい変容を目指し、
行動する教育センターを目指します!!